



かみこあにむら  
議会だより

# みどり

第 178 号

発行 令和 3 年 2 月 10 日

編集 議会広報編集委員会

秋田県上小阿仁村議会

TEL 0186 (77) 2226

FAX 0186 (77) 2227

Eメール gikai@vill.kamikoani.lg.jp

ホームページ <https://www.vill.kamikoani.akita.jp>



## 寒さに負けない!

【1月19日小学校スキー教室 上ノ岱スキー場】

12月定例会

■ 一般会計補正予算	.....	P 2
■ 条例改正・陳情・意見書	.....	P 3
■ 一般質問 3 氏が登壇	.....	P 4
■ 議会の動き	.....	P 7
■ 編集後記	.....	P 8

# 12月定例会

## 令和2年度一般会計補正予算 他9議案を原案通り可決

人事案2件についても全会一致で同意

● ふるさと納税WEB委託料 366万円追加  
当初、想定していたよりもふるさと納税額が上回る見込みのため、サイトに支

令和2年度一般会計補正予算は、高齢者世帯の除雪予防接種料等の追加、新型コロナウイルス感染症により中止になつた事業費等の減額によって総額370万1千円を追加、補正後の総額は28億4498万9千円になりました。

歳出の主な内容は、次のとおりです。

令和2年第8回定例会は、12月15日から17日までの3日間の会期で行われました。一般質問は3人が登壇し、8項目について問い合わせました。今定例会では、一般会計補正予算や各特別会計補正予算、条例改正案など10件を全会一致で可決しました。また、追加議案として副村長、監査委員2件の人事案が追加提案され、無記名投票の結果、いずれも全会一致で同意しました。

### 一般会計

● 払う委託料を増額するもの

● 常備消防委託料

令和元年度の精算確定に伴うもので、総額は1億149万8千円となります。

### バス路線維持費

150万1千円追加

● 生活路線バスの赤字部分に対し、市村の運行距離に応じて負担するものです。

● 教科書教師用指導書等購入費

中学校で新たな教科用図書を採択するため、教師用指導書を購入するものです。

### 特別会計

● 監査委員の選任

● 副村長の選任

鈴木義廣氏  
(昭和36年3月11日生)

特別会計補正予算は3つの特別会計で、総額5072万1千円を追加。補正後の総額は12億7844万9千円となりました。

● 高齢者世帯等除雪費助成金 380万円追加  
高齢者の冬期間における生活の安全確保を図るために、

雪下ろしや除雪に係る費用の助成額を事業費の三分の二、上限8万円に拡充するものです。

● インフルエンザ予防接種料 329万2千円追加  
全村民に対し、インフルエンザ予防接種料を全額助成するものです。

副村長、監査委員の人事案2件が追加提案され、12月17日の本会議において無記名投票の結果、いずれも全会一致で同意しました。

### 人事案件 2件



副村長の選任

鈴木義廣氏  
(昭和36年3月11日生)

監査委員の選任

鈴木義廣氏  
(昭和36年3月11日生)



## 質問

# オンライン授業をしている

## 大学・専門学校生等へ支援を

村長



【河村良満議員】

経済的理由により修学を断念しないよう支援を検討

を検討できないか。

ていく方向で検討する。

### 移住・定住対策

河村議員

新型コロナウイルスが感染拡大している中で、都市部から感染リスクの少ない地方に回帰する流れが活発化しており、今は難しい。概算金の下落率は5%の減少で、先に村が実施した事業継続応援給付金の基準を満たしていない。国県の支援は減収に対するよりも、今後の農家経営に対する支援に重点を置いているようである。村としても関係機関と連携して情報提供に努め、村独自でも支援ができないか検討する。

河村議員 新型コロナウイルス感染拡大による外食産業の不振などの理由で需要の減少や在庫が増え、米の概算金が前年度より安くなった。米農家へも応援金を支給する考えはないか。大学生や専門学校生はオンライン授業等のため実家で生活している方が多いが、居住していないアパート代等を支払っている方もいる。こうした大学生等への支援

### (コアニティー)の運営

河村議員

コアニティーがオープンしてから1年8ヶ月が経過した。アパート部は満室、児童クラブ利用があるが、それ以外の利用は非常に少ない現状にある。昨年度の收支では968万円の大額な赤字である。コロナの影響もあるとは思うが、今後、どのようにして赤字を抑えていくのか。

河村議員 今年度についてはコロナの関係で、予定していた事業がすべて中止になつた。このため、各部屋の利用率は低い状況で、



コアニティー(集住型宿泊拠点施設)

隊の「関係人口コードネイタ」については、3名の方から申込みがあり、このあと選考する。協力隊1人に任せることではなく、村外からの目線で村の魅力を発見していただき職員と一緒にになって効果的に発信していくきたい。

他の自治体よりも準備が進んでいるとを考えているので、これから対応させていただきたいたい。コロナが終息することを前提に、各種体験メニュー等を開設をしていきたい。レンタルルームがあり、光ファイバーが整備されている。リモートワークについては、他の自治体よりも準備が進んでいると考えているので、これから対応させていただきたいたい。

# 質問

## 村の総合計画策定は

### 村長



【伊藤秀明議員】

議会と相談しながら策定したい

1箇所に集約した形が経済性や利便性がある。今後、年次計画、財政計画を作成する段階で議会と相談したい。

わせた保育施設や保健、医療を合わせた施設も検討してはどうか。

これまでに運行させる考えは、伊藤議員 村で直営バスを運行させる考えは、

これまでに検討してきたが難しい問題がたくさんある。既存交通の利便性が向上できるような対応を検討したい。

### 選挙公約について

#### 伊藤議員

選挙公約に掲げている重点4項目について、選挙公報で説明しきれなかった部分について解説願う。併せて、新年度の当初予算で対応する事項もあればお聞かせ願う。

①高齢者の施策  
年金生活者への支援、交通弱者対策、除雪費助成金

②村民の健康  
新型コロナ対策（第2弾  
給付金）、インフルエンザ

### 立総合計画(過疎地域自立促進計画)

#### 伊藤議員

これまでの計画

は今年度で終了する。これから5年以内に取り組む大きな事業の考えは。保育園、診療所、ミニライスセンターの建設はあるのか。

現行の法律が3月末で期限を迎える。新法案の情報が入っていないが、できるものとして準備し、村の総合計画としたい。



国道の歩道除雪作業(道の駅前)

ワクチン接種の無料化、病気の早期発見・早期治療、・病公共施設の使用料見直し  
③安心な暮らし  
身体にやさしい農産物の生産、特産物開発と販売促進  
ライスセンター支援、森林や林道網整備、バイオマス活用の支援

④子ども達の施策

オンライン教育、放課後児童クラブの支援、道徳を

大切にするための支援

新年度は保育園建設調査

設計費、庁内の木造化改修

工事、村道舗装改修工事、

林業専用道相当の整備、水

力発電等調査等について議

会と相談しながら予算計上

したい。

森林や林道網整備、バイオ

マス活用の支援

④子ども達の施策

オンライン教育、放課後

児童クラブの支援、道徳を

大切にするための支援

新年度は保育園建設調査

設計費、庁内の木造化改修

工事、村道舗装改修工事、

林業専用道相当の整備、水

力発電等調査等について議

会と相談しながら予算計上

これまでの計画

伊藤議員 医療・福祉と合

歩道除雪を個人に委託する場合は出動基準や事故発生等の対応を検討しなければならない。  
交通手段については、たくさんある各

除雪・病院・買い物対策

#### 伊藤議員

高齢化が進み、雪かきが大変となつていて、

買い物弱者対策のこ

とに考えられないか。

車により常時除雪で

きる体制ができるない

か。近隣病院への通

院手段の対策をもつ

てと考えられないか。

車により常時

## 質問

# 移住・定住対策の相談窓口体制の充実を

村長

体制強化のため研修に努める



【武石辰久議員】

**村長** 村長が急に不在となり、副村長、代表監査委員も空席のままであつたため、早急に村の正常化を図りたかった。議会運営委員会に諮つてもらい12月17日の本会議に追加提案させていただいたので、同意いただくようお願いする。

**武石議員** 若者定住・移住と雇用対策の実行施策は

年近く、監査委員は1年10ヶ月の不在が続いている。山積する課題解決のため早期に選任すべきと思うが、その時期と考え方を伺うと質問を通告していたところ、最終日に追加の提案をされた。改めて村民へ公表するために村長の考え方を伺う。

**武石議員** 地方回帰志向が高まる中、定住・移住推進については、さらなる村の魅力の発信と相談窓口体制の充実や実行施策が必要である。専門のコーディネータなど外部人材の活用や推進組織作りが必要と考えるが、その施策を伺う。

副村長不在が3年近く、監査委員は1年10ヶ月の不在が続いている。山積する課題解決のため早期に選任すべきと思うが、その時期と考え方を伺うと質問を通告していたところ、最終日に追加の提案をされた。改めて村民へ公表するために村長の考え方を伺う。



オンラインで行われた地域おこし協力隊の面接

の支援を仰ぎながら取り組んでいきたい。

を図つて活用し、雇用の拡大を図つていただきたい。

**武石議員**

コロナ禍の中、リモートワーク移住の可能性が多くなっている。コアニティー（集住型宿泊交流拠点施設）のレンタルルーム2部屋は建設以来、空室のままとなつてている。また、住宅空家や利用されている建物、公営住宅等もあり、ぜひ、事業所や企業の誘致

相談窓口体制の充実は大事でありその方向で進む。移住・定住対策については総務課企画班が担当し、全庁横断的に取り組んでいる。村職員と地域おこし協力隊がチームワークを良くしながら対応しなければならないと考えている。本村のように小規模自治体では、圧倒的にマンパワーが不足している状況であり、体制強化を図ることに力を入れいく。今後、研修を含め、協力隊

新規雇用創出が難しい中で、村では雇用に有利な資格取得や起業にかかる補助制度がある。村には貸事務所、公営住宅、光ファイバーが整備されているので、条件が整つていると県には説明している。もし、照会があつたのなら一番に紹介していただくようと話をしている。ここから先、村が一生懸命頑張って企業を誘致したいと思っているのでご支援をお願いしたい。

**武石議員**

コアニティーは、目的の活用がなされていない状況にある。今後、関係機関と連携を深め、トップセールスで営業力を高め、相談体制を作り、村を担う若者らの雇用拡大に結びつけてもらいたい。

**村長** トップや担当者の熱意があるということが必要で、私が一番がんばらないといけない。

# 議会の動き

第5回

## 議員全員協議会

令和2年12月7日(月)

小林悦次村長が就任し、  
公約の一部を、議会に對して説明しました。

このうち、新型コロナウイルス感染症対策として追加の給付金又は商品券の発行について、当局から、国からの1次・2次の交付金は3月31日までに事業完了しなければならないことや、3次補正については使途等の情報がないとの説明に対して、議会からは「交付金の対象とならない場合は単独事業でもやるのか。」との質問に対しても、「現金の支給、商品券について調べたうえで、どちらかは必ずやらせていただきた。できれば、国の制度等、メリットのあるものを充當しながら村民の生活

を守つていきたい。」と回答しました。

最後に議会から、「これまでの反省も踏まえて、事前に理解を深めるため全協等で話し合いを密にしていただきたい。」と申し入れました。

令和3年1月27日(水)

## 第1回臨時会

### 新型コロナウイルス感染症追加対策事業関係等補正予算を可決

は2億5258万1千円になりました。  
歳出の主な内容は、次のとおりです。

等の環境を整えます。

● 地域振興基金積立金  
5388万1千円減額  
● 利子補給制度  
17万円3千円追加

地域振興基金に積み立て  
る予定だった予算を減額して事業費に充てます。

● 新型コロナウイルス感染症の影響による村内事業者の資金繰りを支援するため、融資に対する利子を全額助成します。

● 上小阿仁村学生生活支援給付金  
190万円追加

大学生や専門学校生を支援するため、申請に基づき一人につき5万円を給付します。

● 新型コロナウイルスワクチン接種事業  
4401万円6千円追加

特別定額給付金について、特別定額給付金について、村独自で全村民を対象に一人当たり2万円を追加給付するものです。

● 新型コロナウイルスワクチン接種事業  
759万円3千円追加

ワクチンが承認された場合、速やかに接種が可能となるよう接種体制を整えます。

● 庁舎WEB会議環境導入等整備事業  
89万円5千円追加

議会において、当局から説明を受けた新型コロナウイルス感染症対策等に係る事業費等、総額759万2千円を追加し、補正後の総額



1月27日の第1回臨時会

